

特定基礎在職期間を有する職員に関する報告書

令和__年__月__日に退職した_____は、特定基礎在職期間を有しており、当該期間において当_____職員として在職していたものとみなした場合について、下記のとおりとなりますので報告します。

令和 年 月 日

長野県市町村総合事務組合管理者 様

長氏名



記

1 特定基礎在職期間

| 勤務先 | 就職年月日 | 退職年月日 |
|-----|-------|-------|
| | 年 月 日 | 年 月 日 |
| | 年 月 日 | 年 月 日 |

2 平成18年改正条例施行の日の前日の給料月額とする額

| 給料表名 | 級号俸(金額) |
|------|----------|
| | 級 号 (円) |

3 退職手当の調整額に関する職員の区分

| 期 間 | 職員の区分(給料表名) |
|---------------|-------------|
| 年 月 日 ~ 年 月 日 | 第 号区分 () |
| 年 月 日 ~ 年 月 日 | 第 号区分 () |
| 年 月 日 ~ 年 月 日 | 第 号区分 () |
| 年 月 日 ~ 年 月 日 | 第 号区分 () |
| 年 月 日 ~ 年 月 日 | 第 号区分 () |

〔記入例〕

特定基礎在職期間を有する職員に関する報告書

退職日

令和**年**月**日に退職した（職員氏名）は、特定基礎在職期間を有しており、当該期間において当（市・町・村・広域連合・組合）職員として在職していたものとみなした場合について、下記のとおりとなりますので報告します。

令和**年**月**日 退職日以降

長野県市町村総合事務組合管理者 様

〇〇〇 長 〇 〇 〇 〇 印

記

1 特定基礎在職期間

通算する前歴を記入（本組合構成団体以外）

| 勤務先 | 就職年月日 | 退職年月日 |
|------|----------|-----------|
| △△△市 | H15年4月1日 | H18年3月31日 |
| □□県 | H18年4月1日 | H28年3月31日 |

2 平成18年改正条例施行の日の前日の給料月額とする額

『H18.3.31に貴団体に在職していたら…』と仮定した場合の想定

| 給料表名 | 級号俸(金額) |
|------|----------------------|
| 行1 | * 級 * 号 (***,*** 円) |

退職手当請求書兼退職報告書「H18.3.31の給料月額」欄と一致

3 退職手当の調整額に関する職員の区分

| 期間 | 職員の区分(給料表名) |
|--------------------|-------------|
| H15年4月1日～H18年3月31日 | 第9号区分(行1) |
| H18年4月1日～H20年3月31日 | 第9号区分(行1) |
| H20年4月1日～H28年3月31日 | 第8号区分(行1) |
| 年 月 日～ 年 月 日 | 第 号区分() |
| 年 月 日～ 年 月 日 | 第 号区分() |
| 年 月 日～ 年 月 日 | 第 号区分() |

『貴団体に在職していたら…』と仮定した場合の『級』を調整額区分に当てはめ記入
※ H8年度～ (調整額区分…退職手当事務の概要P17参照)